二色小だより 12月

Ｎｏ．１１
２０１２年１２月２０日

自分でつける通知表

毎学期末に「自分でつける通知表」を子どもたちに書いてもらっています。これは、学期ごとに学校生活の良かった事やもっとがんばった方が良いことを自分でふり返ってみるものです。

読ませてもらうと、大人から見ると「そんなの当たり前」と見過ごしてしまう事でも、「できるようになった」と達成感を感じていることがわかります。気がつかない所や目立たない所でも、それぞれの子どもたちが努力したり、友だちや親子のふれあいで励まされている事が伝わってきます。

このような小さなふれあいや満足感が積み重なって「やればできるんだ」と自信を持ち、「自分は大切な存在だ」と思うようになっていくのではないでしょうか。学校、家庭、地域で子どもを見守り、はげまし「私はかけがえのない大切な存在なんだ」という自覚が全ての子どもたちが持てるようになればと願っています。

アンケートへの協力、そして集計ご協力ありがとうございました！

保護者対象の学校評価アンケート３２１枚が回収できました。ご協力ありがとうございました。

また、１２月１５日の９時半からツートンくらぶの９名の方がボランティアで集計作業を行ってくれました。保護者３０３名、児童２１９名の計５２２枚のアンケートを分担し、スムーズに入力できたので１１時には集計を終えることができました。本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いします。

２学期がんばった事　ベスト５

1年生

■音楽会のそろをがんばったとおもいます。おおきなこえでみんなにきこえやすかったとおもいます。またしたいなとおもいます。
■くじらぐもの音がくかいで、おかあさんを見たかったけど、なるべく大ともせんせいをみるようにした。
■いえでしゅくだいのおんどくをして、よみおわったあと、おうちの人にほめられてがんばったとおもいました。
■こままわしは、さいしょできなかったのに、いえであきらめずやったらできたうれしかったです。
■あやとびができなかったけど、」どんどんれんしゅうしていくと、１かいできてもう１かいやったら５かいできてうれしかった。
■きゅうしょくとうばんのふくにきがえるとき、さいしょは早くなかったけどだんだん早くきがえられた。
■もんのまえにいる人にきちんとあいさつができた。

２年生

▼わたしは、国語がにがてだけど、友だちのをしっかり聞いていたら、すきになりました。　▼１学きは、まちがったらはずかしいからてをあげられなかったけど、２学きになってからは、いっぱいてをあげられるようになりました。
▼音がくかいで、れんしゅうしていたら、カスタのひもがきれてれんしゅうしすぎたなぁ～と思いました。
▼貝づかえきまで歩いたことです。いつもだったら車でいくけど、歩きはとおいし上りみちがあるのでがんばりました。
▼ＰＴＣでクッキングをして自分たちで作ったりょうりおいしかったです。
▼九九でさいしょは６から９のだんがにがてだったけど、今はぜんぶのだんがすきになった。それはおふろに入っている時もあらっている時もれんしゅうしたからです。
▼おもちゃ広場で「いらっしゃいませ、ビューン車レースが２の２にあります。やりたい人は教室までおこし下さいませ！」と言いつづけた。

３年生

●音楽会で手や首がいたくなるほどタンバリンをたたいた。楽しそうに、しかもくにひろ先生にほめられた！
●きゅう食でにんじんが食べられた。
●１学期よりも自分から手を上げれるようになった。
●私は計算がおそいけど、お家で「計算はやくなったね。」といってくれました。
●てつぼうでいっぱいれんしゅうしたら、手に５こもまめができた。
●ＰＴＣでおとながなげたボールをいっぱいキャッチできた。
●家でなわとび練習して、できなかった二十とびを１回とべた。
●学校の人たちじゃなくて、近所の人たちにもあいさつを元気よくした。
●まちがえてもいいから、ゆうきを出して本をよみました。

４年生

▲台上前転できるか不安だったけど、すっかりできるようになった。
▲理科の実験でマッチをするのがこわかったけど勇気を出してやったらできた！
▲とう立を家で、頭をうったけど練習してたらとう立ができた。
▲３，４交流のときは、なるべく３年生の好きな遊びを一緒に遊んだ。
▲４さいにもなって、うるさい妹のめんどうをみた。
▲トイレそうじで、みんなが気もちよくつかえるようにスリッパをならべた。
▲二色フェスタでたくさんの人にスライムの作り方をおしえた。
▲給食を残さず食べれるようになった。
▲車いすでパークタウンをまわるとき、大きなだんがあって、上を見てもあがれなくて、次の朝左手がきん肉つうになってた…。
▲あいさつをだれにでもできるようにした。

５年生

★園芸委員会の草抜きを約１５０本ぬくのを寒いから手がいたかったけどがんばった。
★集会の時に、みんなの前で話すのが恥ずかしかったけど、最後まで言えた。
★二色フェスタでおばけやしきをやって準備などしっかりした。
★調理実習で、いつもお母さんが作っているのを考えるととても大変ということがわかった。
★校外学習で自分たちの力で初めて電車に乗った。
★児童委員会では赤い羽根募金をしに、中学までいきたくさん募金してもらった
★全教科答えられるものは、ちゃんと手を上げた！はずかしいのも、ちょっとだけとれた。
★ヘッドスプリングはこわかったけど高いのもちょうせんしたら出来た。

６年生

◆修学旅行で外国の人にたくさんインタビューをした。
◆１学期より、どの教科もすすんで手をあげた。
◆最後の音楽会だったので、しっかり口を開けて大きい声でうたった。
◆けいじ委員会で３日間あいさつ運動を忘れずにできた。
◆クラブで４年生の希望をききながら打順を考えた。
◆音楽会でぼくはピアノできんちょうしたけど、２０分休けいに１０回以上れんしゅうした。
◆修学旅行のインタビューで勇気を出して外国の人に話しかけた。
◆児童集会で司会の言葉を覚えるようにして話した。
◆放送で、すらすらいえるように練習をかさねました。
◆音楽会の合唱の練習で、なおせるところはたくさん練習してなおした。

大そうじ、おせちづくり、家の人といっしょに仕事をして、楽しく冬休みを過ごそう！　飛び出しはダメよ！

日曜参観にたくさんの参加ありがとうございます！

●授業中児童たちが先生の話に引き込まれて集中していく様子が伺えました。普段騒がしい子どもたちを引きつけるのはとても難しいと思います。
●体育館でくじらぐもがもう１度観られてうれしかったです。音楽会では、保護者と舞台に距離がありましたが、参観では近かったので表情まではっきり見ることができました。平日に行くことができなかった家族も喜んでいました。
●２時間、たっぷりあったので上の子と下の子をゆっくり見に行ってあげることができました。
●一人一人の発言に対し、先生がていねいに答えたり、言葉を返されたり、子ども目線に立ちかかわって下さっていることが良くわかりました。ありがとうございました。
●参観した授業は図工でした。先生が「おうちの方を一緒に作ってあげてください。」と言ってくださったので、子どもと一緒に作業することができよかったです。

1年生

◆今日の参観は、子どもたちがお互いのことをよくみているなあと感心させてもらいました。自分の子も、まわりのみんなに、ちゃんと見てもれている ことがうれしく、ありがたく思えた参観でした。
◆みんなの☆きらり☆をみつける。それを伝える。とてもいいことですね。何気なく見過ごされていくことを自他共に再認識でき、喜びをもらえるなんて。家でも我が子の綺羅利をたくさん見つけ伝えてあげたいと思います。
◆普段参観に来ることができない父親も見ることができ大変喜んでいました。
◆自分のよいところを友だちに見つけてもらうとそれはとても大きな自信につながると感じました。

2年生

■元気よく手を上げ、答えている姿を見てうれしく思いました。休み時間も外でお友だちと遊んでいる様子は順調に楽しく育っていると実感しました。先生、お友達に感謝です。
■２時間たっぷりとあり、妹のところに行ったりできたので良かったです。同じ道徳の授業でも学年ごとにちがうのでいろいろと考えながら参観させてもらいました。
■「大切なものは何ですか」の問いに子どもたちの答えが“家族”“友だち”“命”が多く、各々大事なものが生まれ、それを大切にしようとする姿勢が見え、嬉しく思いました。この気持ちを忘れずに素直に成長してほしいと思いました。
■いつもの参観は平日にあるので、日曜日だとお父さんも学校での子どもの様子が見ることができて良かったです。

3年生

■車いすでは普段気づかない程の勾配でも影響が大きく、傾いたり車輪を持って行かれたりする事がわかりました子どもとこのような体験をしてとても勉強になりました。
■身近にあるバリア、バリアフリーについて自分が体験することでより一層理解が深まったと思いました。クラスの全員が発表することができていてよかったです。車いすの人だけでなく、いろいろな人が生活していく上で不便なことが少しでもなくなるような社会になっていってほしいです。
　そのために、自分たちが何ができるかを考えられるようになってほしいと思いました。
■子どもたちの車いす体験を見て感じたことは…、遠足で勉強してきたことを生かせていると感じました。数センチの段差では、上を見ると進めると言って上を見上げていました。しっかりコツを覚えてきたんだなと思いました。
■普段は見れない休み時間の様子を見ることができてよかったです。授業中も楽しそうにしていて見ている私も楽しかったです。

4年生

★と畜場の話でしたが、わたしの父が養豚業を営んでおり、非常に興味深かったです。私自身小学生の頃父についてと畜場に行ったことを思い出しました。次回は実際に働いている方のお話が聞けるということで、子どもにとっていい機会になると思います。
★焼肉が大好きの息子にとって牛の話は興味深かったと思います。多くの人々の手によって食べさせてもらっているということに感謝する心を忘れずにいたいと思います。将来仕事についた時人々の役に立つ仕事だとほこりを持って働く人になってほしいと思いました。
★Ｉメッセージの授業、私も勉強になりました。言い方一つで相手を傷つけずに自分の気持ちを伝えられるのですね。これから私も気をつけようと思います。
★と畜業の説明を子どもたちがじっと聞いていたのが印象的でした。太鼓ができる様子の勉強は、音楽会で二色太鼓をしたすぐ後だったので、タイミングが良かったと思います。より身近に考えることができたのではないでしょうか。

5年生

▲修学旅行へは、楽しんできた様で家では楽しかったことばかりしか話をしていませんでしたが、思っていた以上に戦争の恐ろしさを自分たちで詳しくまとめていて、感心しました。耳で聞くだけではなく、実際に戦後を目で見ることができたから、感じるものがたくさんあったのだと思います。どの班の発表もすばらしかったです。
▲原爆や戦争について経験のない子どもたち(親も含め)ですが、修学旅行で広島に行き、貴重な体験や学習を肌身で感じたからできたんだなぁ、と子どもたちの発表ですごく伝わってきました。自分の思いを言葉にして人の前で伝えることが出来ており、みんな素晴らしかったと思います。
▲最初から最後まですべてのグループの発表を観ましたが、それぞれに違った方法で、どうしたら聞いている人にわかりやすく伝えられるか…と一生懸命工夫していたことにとても感心しました。最近何を見ても「さすが最高学年!!」と感じることが多く、しっかり成長してくれている姿をうれしく思っています。

6年生

あたたかい言葉に励まされました！がんばります！